



e-Administration
Advisor Club

会報 わかくさ

第13号

2015年 4 月 発行

自治体や中小企業のさまざまなITの
お悩みをベテラン集団が解決

<http://eaac.sakura.ne.jp/>

わかくさ抄

～ ワークショップ部会の活動紹介 ～

部会の活動目標は「各自治体・企業・会員・他団体や個人向けのワークショップを通じて、個々の情報技術のスキルアップ」をめざしています。特に、平成26年以降はビッグデータやオープンデータを活用した“革新的なサービスやビジネスモデルの創出”が期待される中、国家レベルでもこの付加価値創造を成長に結びつけるための戦略的な取り組みが始まっています。そこで奈良県下においても少子高齢化社会の中で産官学が一体となって、新たな成長を見出すこのツールや、このツールによって既に成果を上げている先進事例等を広く伝えるために、下記のセミナーや研修会などを実施してまいりました。

- ▶ 平成26年3月『オープンデータとオープンソース GIS』ワークショップ (3日間)
- ▶ 平成26年9月～10月『ビッグデータ、オープンデータの活用による観光事業の活性化』(3回シリーズ)

これ等は e-AAC のホームページより You Tube にリンクし、セミナーの内容を公開しています。是非ご覧ください。

更に先日には下記のワークショップを行いました。当会報の部会報告の中で詳述していますのでご確認ください。

- ▶ 平成27年2月『オープンデータとオープンソース GIS』ワークショップ (2日間)

従前より、厳しい地域経済の環境下で地域力を向上していくために、自治体のみならず、NPO や各種団体の、より一層の活躍が期待されています。ワークショップ部会では今までの『GIS 講座』、『情報セキュリティ講座』、『ネットワーク講座』、『地域データ分析活用講座』、『ICT のスマートな活用講座』をベースにして情報技術支援テーマを広げ、受講者の幅を更に広げていきたいと考えております。それに伴い引き続き、新規共催団体や後援先との連携を目指してまいります。開催テーマなどについて皆様のご要望、ご意見がありましたら、是非事務局までご連絡下さい。



第4部会長
木谷 延高

今月のピックアップ！

『大和高田市の広報誌』に e-AAC の頁が開設される

大和高田市の市民の情報リテラシー向上のため、昨年の8月号より、広報誌に「ICT 市民講座」を連載することになりました。e-AAC の活動の中で市民に関心の高いテーマを選んで投稿しています。これまで「子供のネット被害」「パソコンライフ」「学校教育とデジタル環境」「SNS と地域社会」などを解説してきました。次には大きなテーマである「マイナンバー」の解説を載せる予定です。できるだけ長期にわたって継続していきます。内容は大和高田市のホームページから見るができます。



『MCF (ドコモ基金) への提案』が 採択されました

『スマホとモラル』及び『障害のある子どもに ICT 教育』を提案し採択され、平成26年11月11日、ドコモ大阪支社にて活動資金が授与されました。スマホの使い方や ICT の負の側面を教育し、また、障害のある子ども達にパソコンの機能を教える活動です。

- 活動期間：平成26年12月～平成27年11月
- 対象：子ども、教員、保護者



[活動資金の授与]

『橿原いきいきタブレット事業』の 実証実験が終了しました

平成26年度に、奈良県 Living Science 研究開発・実証事業を、シャープ(株)が受託し、高齢者にタブレット端末を配って健康管理をする実証実験に参加し、平成27年3月末に終了しました。

- 対象：橿原市在住の高齢者 200～210名
- e-AAC 業務：高齢者向けタブレット研修会の支援
- 期間：平成26年9月～平成27年3月



[タブレット研修会]

『モデル校-佐保台小学校-デジタル教育実証実験』が終了しました

e-AAC では、奈良市教育委員会及びシャープ株式会社のご協力を得て、奈良市立佐保台小学校をモデル校とし、約半年間にわたりデジタル教育の実証実験を行いました。そして、その成果を奈良市教育委員会に報告しました。平成27年度も積極的な提案をしていきたいと考えます。

- モデル校：奈良市立佐保台小学校、対象：5年生に4つのテーマで体験学習
- シャープ(株)：電子黒板(1台)・タブレット端末(30台)の貸出
- e-AAC：デジタル教育の研究とコンテンツの作成支援
- 期間：平成26年9月～平成27年3月



[電子黒板を使った授業]

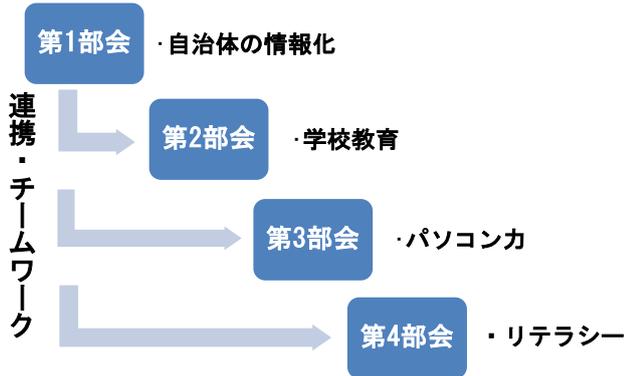
「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

第1部会では自治体会員を定期的に訪問して、行政の情報化支援を行っています。

1. 第1部会の役割

(1) 自治体会員との連携

第1部会が自治体会員と連携し、e-AAC の新規テーマを発掘する役割を担っています。すなわち第1部会が旗艦の役割を果たし、他の部会との連携・チームワークによって e-AAC として活動していきます。



(2) ちょっとアドバイス

- 自治体会員への IT 巡回サービスを実施
 - ◎ 天理市
 - ◎ 葛城市
 - ◎ 大和郡山市
 - ◎ 大和高田市
 - ◎ 奈良市(準会員)
- テーマの例として:マイナンバーシステムの評価方法、地域活性化事業、セキュリティポリシーの見直しなど
- ちょっとアドバイス実施回数 37 回 (H26 年 4 月～H27 年 3 月)

2. 天理市地域文化活動の情報化支援事業

(1) 目的:

地域文化活動を行っている団体の情報発信力を高め、地域住民の参加を促し、地域住民の参加の仕組みづくりを支援します。これにより地域の活性化に寄与します。「協働推進セミナー」の企画立案を行います。

(2) 方法:

フェイスブックによる情報発信を開設から運用までの支援を行いません。

(3) 対象:

あけぼの奈良

(4) 期間:

H26 年 9 月～
H27 年 2 月



[フェイスブックの勉強会]

3. 大和高田市の「広報誌」に e-AAC の頁を開設

大和高田市への『ちょっとアドバイス』活動のなかで、市民の情報リテラシー向上のため、ICT の市民向け講座の要請がありました。広報誌(しみんだより)に、8月号より連載しています。内容については各部会の活動の中で、市民の関心の高いと思われるものを選んで投稿しています。

掲載月	題名
H26/8月	ネット被害から子どもを守る活動
9月	パソコンライフを楽しむ
10月	パソコンライフを楽しむ
11月	デジタルカメラの楽しみ方
12月	パソコンで、オリジナル年賀状づくり
H27/1月	インターネット時代の子どもたち/学校教育とデジタル環境
2月	インターネット時代の子どもたち/タブレットと電子黒板
3月	SNSと地域社会の関係を考える
4月	SNSと地域社会の関係を考える
5月	SNSと地域社会の関係を考える(予定)
6月	スマホとモラル(予定)
7月	マイナンバー(予定)
8月	マイナンバー(予定)



広報誌「しみんだより」のページ

4. 地域住民や自治体が主催する活動に参加

行政システムに関するテーマの他に、地域住民が主催するイベントに参加し、或は、地域に係るテーマを発掘して地域の活性化に寄与しています。子どもから高齢者まで、教育や生活の質の向上に寄与しています。学校教育における学校教育の情報化支援や、高齢者のタブレットによる健康管理のサービスの実証実験に協力しています。

1. 大宮祭りに参加 ⇒ 第2部会

- スマホとモラル:大宮小学校区の親子
- 大宮地区「きいてあそぼう」

2. 奈良市興東地区「里山祭り」に参加 ⇒ 第2部会

- 親子で学ぶパソコンの機能

3. 宇陀市「伊那佐郵人親子の絆」⇒ 第2部会

- 親子で学ぶパソコンの機能

4. 橿原いきいきタブレット ⇒ 第3部会

- タブレットを活用した高齢者の健康管理

「第2部会」からの報告 学校教育情報化支援

■ 学校情報化支援への取組みについて

ICT 授業環境のインフラ整備が大きく遅れていますが、「読み、書き、そろばん」授業の基本はこれからも変わることはありません。e-AAC として少しでも力になればと「ICT 授業の」支援に向けて前向きに取り組んでいます。

■ 平成 26 年度「学校 ICT 支援」実績

(実施月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
クラブ活動		3	5			2	2	3	4	1	3		23
授業支援			1			4	2		2		2		11
ひまわり学級						1	1			1	2		5
デジタル教育	1	2	1	1	2	3	3	2	2	1	1		19
スマホ講座		2	16	16	7	5	5	9	5	3		1	69
ものづくり教室						1	2	2		4	3		12
計	1	7	23	17	9	16	15	16	13	10	11	1	139
奈良市教	・佐保台小・西大寺北小・伏見小・伏見南小・平城小・平城西小 ・鼓阪小・朱雀小・富雄南小・興東小・興東中・奈良大付属中												
奈良市以外	・柳本小・下田小・上牧第2小・高田小・二階堂小・生駒小 他...												

■ スマホ・ケータイ啓発出前講座実績

【奈良コンソーシアム助成金による出前講座 33回 6,947名】

月/日	実施校	月/日	実施校
1 5/8	生駒高校	18 7/8	田原本中学校
2 5/28	奈良情報商業高校	19 7/10	橿原高校
3 6/2	生駒市	20 7/14	式中中学校
4 6/5	大和高田磐園小学校	21 8/21	伏見南小学校
5 6/10	片桐西小学校	22 8/26	二階堂小学校
6 6/11	広陵中学校	23 8/28	上牧第2小学校
7 6/13	室生中学校	24 9/18	大淀希望ヶ丘小
8 6/17	柳本小学校	25 10/7	興東小学校
9 6/18	天理中学校	26 10/18	生駒北中学校
10 6/18	平城高校	27 10/25	安堵中学校
11 6/23	高田商業高校	28 10/30	奈良教育大付属中
12 6/25	王子工業高校	29 11/1	高田小学校
13 6/26	三郷町教育委員会	30 11/18	大安寺西小学校
14 6/27	中和教育研究会	31 11/25	佐保台小学校
15 7/1	畝傍東小学校	32 11/28	香芝関屋小学校
16 7/3	橿原高校	33 11/22	生駒磯口小学校
17 7/4	奈良育英高校		

【遊戯協同組合助成金による出前講座 25回 1,775名】

月/日	実施校	月/日	実施校
1 6/15	香芝市下田小学校	14 8/1	都跡中学校
2 6/17	飛鳥学院	15 8/22	高田市広報課
3 6/19	鹿の台小学校	16 9/1	聖心学園中等教育
4 6/24	真美ヶ丘中学校	17 9/19	西大寺北小学校 1/3
5 7/6	レッツ学習塾	18 9/19	西大寺北小学校 2/3
6 7/11	郡山中学校	19 9/19	西大寺北小学校 3/3
7 7/14	生駒大瀬中学校	20 10/16	矢田小学校
8 7/15	平城小学校	21 11/7	香芝西中学校
9 7/16	生駒中学校	22 11/15	朱雀小学校
10 7/16	新庄中学校	23 11/17	キッズおおみや 1/3
11 7/18	五条高賀名生分校	24 11/17	キッズおおみや 2/3
12 7/18	郡山中学校	25 11/17	キッズおおみや 3/3
13 7/30	伏見小学校		

【ドコモ助成金による出前講座 8回 591名】

月/日	実施校	月/日	実施校
1 12/ 2	鼓坂小学校 (1/2)	5 12/ 17	天理高校2部
2 12/ 2	鼓坂小学校 (2/2)	6 1/15	平城中校区
3 12/ 4	生駒小育友会	7 1/16	下市中学校
4 12/ 5	榛原東小学校	8 3/14	奈良ボラセン

【その他出前講座 3回 300名】

	月/日	対象団体
1	7/27	キッズおおみや 3回 170名
2	8/ 7	奈良県人権委員会 30名
3	8/20	なら家コンソーシアム「ネット安心安全フォーラム」100名

■ 奈良市教育委員会「26年度教職員研修」実施

H26 7/29	自由課題 : ワード基礎・画像・エクセル・パワーポイント
H26 8/20	自由課題 : 電子黒板・エクセル・パワーポイント

* H27 年度も実施予定

■ 英語リスニング教材の検討

- 「マーキーことば教室」の検討
 - ・小中学校英語補助教材としてリスニング力を高めて英語力の向上を図る。
- 勉強会の開催
 - ・2/26 e-AAC 小山先生他、学校支援のメンバーが集まり勉強会を実施。
- 学校関係者にデモを実施
 - ・3/16 奈良市教/梅田部長にデモ
 - ・小中学校英語の先生にデモ

■ デジタル教育研究会

「電子黒板&タブレット」授業をシャープ株式会社、佐保台小学校の協力で実施しました。

佐保台小5年「タブレット&電子黒板」授業		
10月	理科の授業	流れる川の働き
11月	社会の授業	私たちの暮らしと工業生産
12月	算数の授業	四角形と三角形の面積
1月	校内発表	学校委員会活動の発表
2月	クラブ活動	5年 タブレット/電子黒板授業のまとめと反省会
3月	市教報告	学校支援報告と来年度計画

■ 「子ども夢基金」助成事業

場所：興東中学校 興東「里山祭り」イベント会場
 日時：11月1日(土) 体験授業 11:00~12:30
 募集対象/人数：子ども 10人、大人 10人
 参加費：無料
 主催団体：電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC)
 講師：e-AAC 大洞 好生

場所：宇陀市 伊那佐野人[パソコン教室]
 日時：11月24日(月) 体験授業 10:00~11:30
 募集対象/人数：子ども 10人、大人 10人
 参加費：無料
 主催団体：電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC)
 講師：e-AAC 大洞 好生

■ 平成 27 年度事業計画

1. ドコモ市民活動「こども分野」助成事業

計画	H26/12	H27/1	2	3	4	5	6	7~11	計
スマホ講座	5	2		1	1		4	←残り1回→	14回
特別学級		1	2					←残り3回→	6回

2. 平成 27 年度スマホ・ケータイ啓発出前講座予定

1	c	4/15	聖心学園中等部	生徒 100名 先生 15名
2	c	6/3	王寺工業	生徒 222名 先生 20名
3	c	6/12	室生中	生徒 92名 保護者 10名 先生 10名
4	c	6/16	下田小	児童 250名 保護者 100名 先生 10名
5	c	6/16	安堵中	生徒 41名 保護者 25名 先生 7名

助成金/ a: 奈良コンソーシアム b: 遊技業協同組 c: ドコモ

「第3部会」からの報告 パソコン研修

パソコン教室では、受託事業と自主事業の二本立てで推進中ですが、本年度はタブレットを使用した実証実験にも協力しています。奈良県「Living Science 補助金交付事業」に、シャープ株式会社の「かしはらいいききタブレット」が採択され、その協力先として e-AAC が選定されました。これは、2014 年 9 月 26 日から 2015 年 3 月 31 日までの期間限定の実証実験で、中和地区から新たに 5 人の新会員をも迎えて対応しました。橿原市民、約 200 名を対象に、タブレット・モバイルルータを無償貸与して行なう実証実験です。e-AAC 主催のタブレット交流会の方は 9 日間開催し、延べ 140 名の参加という結果です。

■ 受託『パソコン教室』

専門研修では受講希望者が多く、開催回数を増加させている一方、シニア対象を中心としたパソコン入門教室では受講者数が頭打ち傾向にあり転換期を迎えているように思われます。

1. 奈良県市町村職員パソコン研修

- アクセス基礎、エクセル応用の受講希望が多いことを加味して、2 コース(4日間)を追加。パソコン環境は市町村職場の状況を考慮して、[Windows7+Microsoft Office 2013]。
- エクセル応用の募集ではエクセルを使用した経験者に限定していましたが、研修には初心の方がこれら各コースに数名参加されたために、サポートがほぼ1:1の対応せざるを得ないことになりました。エクセル応用コースの主旨を理解頂く文言に変更が必要と思われる。あるいは、エクセル基礎コースも必要な時期にあるのかも知れません。例年は、9月の6コース12日間で終了しますが、今年度は2月にもアクセス基礎とエクセル応用を追加実施する予定です。



[市町村職員様向けパソコン研修、アクセス講座]

2. 橿原市耳成地区公民館パソコン教室

4~8月及び10月~2月 第2、第4土曜日	9:30~12:00	パソコン入門講座
	13:00~15:30	何でも相談

耳成地区公民館のご協力が大きく、今回も定員の受講者で、8シリーズの講座を実施しました。

3. 天理市パソコン教室

天理市では、公民館を一巡するパソコン教室を開催しており、定員 25 名の募集に対して、毎回2~3倍の応募者から抽選により受講者を選定しています。7月4日から8月29日までは、東部公民館、10月6日から12月15日までは、樺本公民館にて実施しました。各公民館共に6回のパソコン入門講座を実施しました。受講者の中には、さらにレベルアップした研修を希望される方もあり、要望に沿えるテーマや実施方法を提案してまいります。

4. NTT 電友会パソコン教室

耳成地区公民館にて実施。午前中はパソコン教室を実施。午後からは電友会に向けた初めて「何でも相談」を実施したところ、非常に好評でした。特別コースとして大安寺にてインターネット1日コースを、Facebook 2日コースをそれぞれ実施しました。現状、電友会奈良支部関係者の会員勧誘の協力で受講者を確保頂いていますが、毎回募集が厳しくなっている状況ではありません。

5. まほろばソムリエの会パソコン教室

プレゼンテーション技術習得のためのパソコン教室を6~9月に大宮事務所にて全10回開催。パワーポイント使用してのプレゼンテーションを実施するためのパソコン入門講座から実施しています。パワーポイント講習については、9月の2日間以外にも11月に追加講座を実施しました。

■ e-AAC 主催『パソコン教室』

平成26年度から、何でも相談の価格改定とテキスト費用の受講者負担を実施しました。各教室共に受講者確保が課題になっています。一方、大和高田市の広報誌にパソコンライフの楽しさを3ヶ月連続掲載したところ、高田教室の下期受講者が上期比で倍増し広報の威力を再認識しました。

1. 大宮教室：e-AAC 大宮事務所

- 土曜パソコン教室(パソコン初心者向け) 第1, 3土曜日
- パソコン入門、ワード、エクセル、デジカメ、インターネット、その他、「何でも相談」実施

2. 高田教室：中和労働会館(水曜日)

- パソコン教室(パソコン初心者向け)1,3水曜日
- パソコン入門、ワード、エクセル、デジカメ、インターネット、ホームページ制作
- 「何でも相談」(パソコン教室開催の午後実施)

3. 学園前教室

- 開催場所は西部公民館、大和文華館(木曜日)
- パソコン教室(毎木曜日午後)
- パソコン基本操作、ワード、エクセル、写真自由自在、その他

■ e-AAC 事務所パソコン教室設備の活用

『ナビの会』、『まほろば8』、『フェニックス大学』、他、e-AAC 以外のパソコン教室として「大宮事務所内パソコン教室設備」を使用戴き、設備の有効活用に努めています。

「第4部会」からの報告

e-AAC
ワークショップ

平成 27 年 2 月 18 日、25 日 の 2 日間、
ワークショップを開催しました。 於：奈良大学

GIS 講座『オープンデータと GIS
で考える地域の姿』



▶ 第 1 部 (2 月 18 日)

1. 奈良県電子自治体推進協議会との共催による講演

自治体初め一般の方々においても基盤地図や国土数値情報を用いて諸活動に応用したいというニーズがたかまってきました。特に、クラウド型 GIS やオープンソース GIS といった時代の要請の中で登場してきた技術は、自治体業務はじめ諸サービスにおける『見える化』『効率化』『サービスの質の向上』を考える上で重要となっています。また、そうしたシステム面のみならず、公共データの活用促進も進められ、国や自治体によって整備が進められている「オープンデータ」が経済の活性化や自治体サービスのさらなる向上に寄与するものとして期待されています。そこで、本シンポジウムでは、オープンデータと GIS によって地域問題をどのように捉えることができるのかを議論するとともに、ワークショップではオープンデータと GIS の利活用の方法について学びました。

2. パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、参加者からも活発な意見が出された。特に各自治体のオープンデータ化へのルール化が課題であり、よりよいサービスを提供できるデータとは一体何か等もデータ化に対するコストを考えると踏み出せないというような意見が出された。オープンデータに対する定義や著作権・個人情報・情報開示等についても各講師から説明があり参加者からは大変勉強になったとの意見がありました。時代の要請の中で登場してきた技術は自治体業務をはじめ諸サービスにおける『見える化』『効率化』『サービスの質の向上』を考える上で重要となっています。また、そうしたシステム面のみならず、公共データの活用促進も進められ、国や自治体によって整備が進められている「オープンデータ」が経済の活性化や自治体サービスのさらなる向上に寄与するものとして期待されています。そこで、本シンポジウムではオープンデータと GIS によって地域問題をどのように捉えることができるのかを議論するとともに、ワークショップではオープンデータと GIS の利活用の方法について学びました。

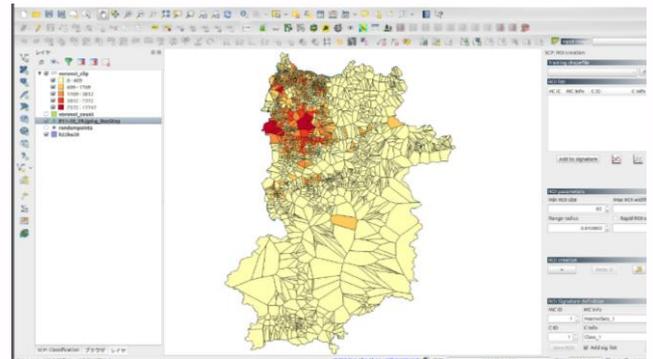


【 パネルディスカッション 】

▶ 第 2 部 (2 月 25 日)

1. 実習を伴うワークショップの開催

ワークショップではオープンソースやオープンデータといった「オープン技術」の現状について、また、地域社会の活性化にどのように活かすことができるかを考えるとともに、現状の「オープン技術」をとりまく課題について説明がなされました。また、統計データからの分析の例示があり、現在少子高齢化社会が抱える限界集落や首都圏への一極集中、老々介護や認知症・空き家問題等に対し地域社会の活性化を考えていく上で重要なツールであると再認識しました。



【 実習 QGIS を用いて分析 ～奈良県内の交通弱者について知る～ 】

2. 交流会

シンポジウム終了後は講師と参加者有志で学内の喫茶室にて交流会を実施しました。所定日数皆勤の希望者には GIS 上級者ポイントの受講証を授与しました。第 2 部のワークショップでは資料とともに実習の成果物や参考の資料を USB クリップにダウンロードして持ち帰ってもらいました。

■ 平成 27 年度上期 e-AAC ワークショップについて

5 月 27 日、6 月 9 日 の 2 日間
ワークショップを開催します。

『情報セキュリティ講座』

会場：奈良県文化会館 (5/27)
はぐくみセンター (6/9)

ICT の普及拡大によりセキュリティ面でいろいろな問題が発生しています。本ワークショップでは 2 部構成で参加対象者をわけて、シンポジウムとセミナーを行います。それぞれ現状を理解し、問題と対策について学びます。

5 月 27 日には父兄保護者や先生方を対象にスマホの普及拡大が、利用者の低年齢化、ネット利用時間の長時間化、またいじめ問題やネット犯罪などが発生している背景や現状を、さらに安心安全に利用できるようにするためには今何が必要かを、講演と各界代表によるパネルディスカッションでそれら問題点とその解決法について論じ、説明していただきます。第 2 部ではコンピュータウイルス・不正アクセス・脆弱性情報に関する被害等の実態を初め、後を絶たない個人情報の流出問題やサイバーテロの現状等を正しく理解し被害の拡大や再発の防止、情報セキュリティ対策等について学びます。

募集開始いたしましたら多くの皆様にご参加いただけるようご協力をおねがいします。また、開催のテーマなど皆様の要望や意見がありましたら、事務局までご連絡ください。

事務局からの報告

～ e-AAC 平成 27 年新年会 開催しました ～

平成 27 年 1 月 31 日

第 1 部 記念講演

講師：北川慈照氏
(長岳寺住職)

演題：供養の心(法事の意義)

枕経、通夜、葬儀と告別式、命日から“49日”、“年忌”など、生命の尊厳を確認する場として営まれる儀式について詳しく解説された。



【長岳寺 北川慈照 住職】

第 2 部 新年会

新年会において、賀詞交換や e-AAC の各部長から部会の活動報告が行われた。新年会終了後、懇親会が行われ、参加者による「平成 26 年 e-AAC 十大ニュース」の投票が行われた。上位 5 位まで賞品が送られました。



【e-AAC 新年会】

『会員の投票による“e-AAC 十大ニュース”ベスト5』

- ▶ 1 位. 樞原いききタブレット事業 “70 歳以上の高齢者 200 人対象” の研修会サポートを受注
- ▶ 2 位. e-AAC 設立 10 周年記念
- ▶ 3 位. 平成 21 年より 6 年連続受注
 - ・夏季教職員パソコン研修会(奈良市教育委員会)
 - ・奈良県市町村職員パソコン研修会(奈良県市町村振興協会)
- ▶ 4 位. デジタル教育研究会の発足
 - ・モデル校「佐保台小学校」のデジタル教育の推進と電子黒板+タブレットの活用
- ▶ 5 位. 収支改善と大宮事務所の存続



☆編集後記☆

第 13 号を発刊します。先日、西大寺駅近くの横断歩道で向こう側から若い娘さんがスマホを見ながら渡ってくるではないですか。危ない、と思い凝視していたら彼女は花壇へ頭から突っ込んでしまった。大丈夫かと近寄ると、第一声“すみません”と、なぜか謝って、そこを立ち去って行ったのだが。相手が車でなかったよかった～。たぶん本人も、してはいけないことと分かっているけどやめられないのでしょうか。スマホ教育はとても大切だと思います。(Masaharu SATO)

e-AAC 会員募集

- ◎ 正会員
- ◎ 個人会員
- ◎ 賛助会員
- ◎ 自治体会員

会員皆様からのご紹介・勧誘をお待ちしています。特に、企業・団体・機関の会員を増やしていきたいと思えます。事務局までご連絡ください。

Tel: 0742-36-8250
e-mail: e-aac@nifty.com

～ 地域に貢献する市民活動へ積極的に参加しました ～

平成二十六年十一月一日
奈良市興東地区『里山祭り』
「親子で学ぶパソコン機能」



平成二十六年十一月十七日
大宮地区
「おじあそぼう」

平成二十六年十一月一日
宇陀市「伊那佐郵便人親子の絆」
「親子で学ぶパソコン機能」



南都銀行

発行
特定非営利活動法人
電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC)

編集
e-AAC 編集部
(ご連絡先) e-mail: e-aac@nifty.com
ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/